



まちのできごと

7/27~28 児童センターお泊り会 夏休みの思い出に

風の子児童センターでお泊り会が開催されました。1日目はキャンドルの明かりで夕食を食べたり、みんなで花火をしました。夜には毎年恒例の「きもだめし」が行われ、いつもは元気に走り回ってる児童もこのときばかりは、怖さのあまり泣いている場面も見られました。児童たちにとっては普段と違う1日に、忘れられない夏の思い出となったようです。



↑お泊り会を楽しむ児童

↓協力して大玉を転がす園児と保護者



7/7 若草保育所運動会 懸命に走る園児

若草保育所で運動会が開催されました。この日に向けて保育士と練習を重ねてきた園児たちは、たくさんの観客に緊張しながらもゴールを目指して懸命に走っていました。年長さんと保護者の親子紅白リレーでは、自分の組が負けなよう保護者も必死で走りました。小さな身体で頑張る園児に、観客からはあたたかい応援が送られていました。

↓町内を練り歩く神輿の担ぎ手たち



7/17

雄武神社例大祭・神輿渡御 かけ声とともに

晴れ渡る空のもと、雄武神社例大祭が開催されました。神輿渡御では「わっしょい、わっしょい」と力強いかけ声とともに担ぐ姿に、沿道からは声援が送られていました。この日は日差しが強く暑かったこともあり、担ぎ手たちに汗の水をかける場面も見られました。

また、各自治会の神輿御休所では、担ぎ手たちに果物や冷えた飲み物などが振る舞われ、ひと時の清涼を味わう姿に夏を感じました。

7/20ほか フラダンス講座 心と身体をリフレッシュ

町教育委員会主催の「フラダンス講座」が武道センターで7月20日(土)から週2回、9月の第2週まで開催されます。講師の桑原あいさんは東京都のサークルに所属し、指導者でもあります。講座では、基本的な動きから始まり、音楽に合わせた振付けなど指導は本格的。ゆったりとした動きに見えるフラダンスですが中腰の姿勢などに、受講者は1時間の講座でじんわりと汗をかいていました。



↑フラダンスの動きを教わる受講者

↓韃靼そば粉を使ったスイーツを頬張る子ども



7/28 第3回オホーツク韃靼そばまつり 韃靼そばが盛りだくさん

ふるさと100・メモリアル広場で雄武地域地場産品推進協議会主催による「オホーツク韃靼そばまつり」が開催されました。会場では、韃靼そばの冷やしたぬきのほか、韃靼そば粉を使ったパスタや焼きそば、そばガレットなど韃靼そば粉を使った商品が盛りだくさんでした。そば粉を使ったスイーツを食べた子どもは笑顔で「美味しい」と答えてくれました。

6/29~30 第41回おうむ産業観光まつり 新企画で大盛況

今回で41回目となる「おうむ産業観光まつり」が、ふるさと100メモリアル広場で開催され、町内外から多くの来場者がありました。昨年に引き続き、コンブを使ったテーブルカット「コンブカット」で開会し、餅まきならぬ「カマボコまき」では来場者が大きく手を広げ、かけ声とともに呼び込んでいました。

新企画「ホタテ釣り」では釣った分だけお持ち帰り。さらに、総重量を当てると景品がもらえるため、たくさん釣ろうと水槽に身を乗り出す参加者の懸命な姿に、会場は大きな盛り上がりを見せました。



↑かまぼこを取ろうと手を広げる来場者

↓願いを込めた短冊を飾りつける児童たち



7/7 七夕・夕涼み会 願いを込めて

この日、風の子児童センターで七夕・夕涼み会が開催されました。毎年、職員がその時々流行を取り入れてアレンジした「七夕物語」を披露。その後、児童たちは星型の短冊に思い思いの願い事を書き込み、児童センターの壁に飾りつけました。壁一面に飾りつけられた短冊の「天の川」を眺めながら、保護者の用意したシチューなどを食べ、楽しい夜を過ごしました。